

(様式1)

平成25年2月22日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.2.21	0.114	0.086

※搬出基準: (A) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.2.21	0.023	0.022	0.001

※搬出基準: (C) $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.2.22	1	0.034	0.035	0.040
	2	0.039	0.038	
	3	0.042	0.039	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24.12.4	18	(14)	27	(14)	45
H25.1.10	ND	(10)	12	(11)	12
H25.2.1	ND	(17)	ND	(20)	ND

※搬出基準: (A) $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ()内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年2月22日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 2. 21	0.115	0.086

※搬出基準: (A) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 2. 21	0.029	0.022	0.007

※搬出基準: (C) $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 2. 22	1	0.040	0.036	0.040
	2	0.036	0.043	
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24. 12. 4	16 (9.4)	23 (8.5)	39
H25. 1. 10	ND (10)	ND (13)	ND
H25. 2. 1	ND (20)	ND (18)	ND

※搬出基準: (A) $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ()内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年2月22日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.2.21	0.099	0.086

※搬出基準: (A) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.2.21	0.030	0.022	0.008

※搬出基準: (C) $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.2.22	1	0.042	0.040	0.040
	2	0.035	0.044	
	3	0.038	0.036	
	4	0.039	0.038	
	5	0.042	0.039	
	6	0.035	0.040	
	7			

※搬出基準: (A) 又は (B) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.12.4	ND (8.9)	ND (7.6)	ND
H25.1.10	ND (7.8)	ND (10)	ND
H25.2.1	ND (11)	19 (9.2)	19

※搬出基準: (A) $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ()内は検出下限値を表す。

(様式 1)

平成 25 年 2 月 28 日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率 (A)	バックグラウンド
H25. 2. 27	0.105	0.095

※搬出基準: (A) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から 1m の高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物 (A)	バックグラウンド (B)	(C) = (A) - (B)
H25. 2. 27	0.025	0.023	0.002

※搬出基準: (C) $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面 (A)	搬入車両右面 (B)	バックグラウンド
H25. 2. 28	1	0.039	0.036	0.041
	2	0.036	0.033	
	3	0.035	0.041	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離 1m において測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近 3 ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム 134		セシウム 137		合計 (A)
H24. 12. 4	18	(14)	27	(14)	45
H25. 1. 10	ND	(10)	12	(11)	12
H25. 2. 1	ND	(17)	ND	(20)	ND

※搬出基準: (A) $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法 : 平成 4 年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ 7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法 : 平成 4 年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ 24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ()内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年2月28日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 2. 27	(搬出なし)	(搬出なし)

※搬出基準: (A) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 2. 27	(搬出なし)	(搬出なし)	(搬出なし)

※搬出基準: (C) $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 2. 28	1	(搬出なし)	(搬出なし)	(搬出なし)
	2			
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24. 12. 4	16 (9.4)	23 (8.5)	39
H25. 1. 10	ND (10)	ND (13)	ND
H25. 2. 1	ND (20)	ND (18)	ND

※搬出基準: (A) $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ()内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年2月28日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.2.27	0.097	0.095

※搬出基準: (A) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.2.27	0.031	0.023	0.008

※搬出基準: (C) $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.2.28	1	0.042	0.041	0.041
	2	0.042	0.041	
	3	0.039	0.037	
	4	0.042	0.037	
	5	0.037	0.038	
	6	0.037	0.042	
	7			

※搬出基準: (A) 又は (B) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24.12.4	ND	(8.9)	ND	(7.6)	ND
H25.1.10	ND	(7.8)	ND	(10)	ND
H25.2.1	ND	(11)	19	(9.2)	19

※搬出基準: (A) $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ()内は検出下限値を表す。

(様式 1)

平成 25 年 2 月 27 日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率 (A)	バックグラウンド
H25. 2. 26	0.099	0.087

※搬出基準: (A) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から 1m の高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物 (A)	バックグラウンド (B)	(C) = (A) - (B)
H25. 2. 26	0.026	0.024	0.002

※搬出基準: (C) $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面 (A)	搬入車両右面 (B)	バックグラウンド
H25. 2. 27	1	0.036	0.037	0.041
	2	0.035	0.041	
	3	0.038	0.042	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離 1m において測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近 3 ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム 134		セシウム 137		合計 (A)
H24. 12. 4	18	(14)	27	(14)	45
H25. 1. 10	ND	(10)	12	(11)	12
H25. 2. 1	ND	(17)	ND	(20)	ND

※搬出基準: (A) $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法 : 平成 4 年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ 7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法 : 平成 4 年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ 24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ()内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年2月27日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 2. 26	(搬出なし)	(搬出なし)

※搬出基準: (A) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 2. 26	(搬出なし)	(搬出なし)	(搬出なし)

※搬出基準: (C) $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 2. 27	1	(搬出なし)	(搬出なし)	(搬出なし)
	2			
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24. 12. 4	16 (9.4)	23 (8.5)	39
H25. 1. 10	ND (10)	ND (13)	ND
H25. 2. 1	ND (20)	ND (18)	ND

※搬出基準: (A) $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ()内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年2月27日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.2.26	0.094	0.087

※搬出基準: (A) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.2.26	0.030	0.024	0.006

※搬出基準: (C) $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.2.27	1	0.041	0.041	0.041
	2	0.039	0.041	
	3	0.040	0.045	
	4	0.040	0.036	
	5	0.038	0.043	
	6	0.036	0.039	
	7			

※搬出基準: (A) 又は (B) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.12.4	ND (8.9)	ND (7.6)	ND
H25.1.10	ND (7.8)	ND (10)	ND
H25.2.1	ND (11)	19 (9.2)	19

※搬出基準: (A) $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ()内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年2月26日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.2.25	0.102	0.091

※搬出基準: (A) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.2.25	0.025	0.023	0.002

※搬出基準: (C) $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.2.26	1	0.036	0.038	0.041
	2	0.037	0.033	
	3	0.038	0.033	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24.12.4	18	(14)	27	(14)	45
H25.1.10	ND	(10)	12	(11)	12
H25.2.1	ND	(17)	ND	(20)	ND

※搬出基準: (A) $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ()内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年2月26日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 2. 25	(搬出なし)	(搬出なし)

※搬出基準: (A) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 2. 25	(搬出なし)	(搬出なし)	(搬出なし)

※搬出基準: (C) $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 2. 26	1	(搬出なし)	(搬出なし)	(搬出なし)
	2			
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24. 12. 4	16 (9.4)	23 (8.5)	39
H25. 1. 10	ND (10)	ND (13)	ND
H25. 2. 1	ND (20)	ND (18)	ND

※搬出基準: (A) $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ()内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年2月26日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.2.25	0.095	0.091

※搬出基準: (A) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.2.25	0.030	0.023	0.007

※搬出基準: (C) $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.2.26	1	0.039	0.045	0.041
	2	0.037	0.040	
	3	0.043	0.043	
	4	0.037	0.041	
	5	0.035	0.034	
	6	0.036	0.041	
	7			

※搬出基準: (A) 又は (B) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.12.4	ND (8.9)	ND (7.6)	ND
H25.1.10	ND (7.8)	ND (10)	ND
H25.2.1	ND (11)	19 (9.2)	19

※搬出基準: (A) $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ()内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年2月25日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率 (A)	バックグラウンド
H25. 2. 22	0.101	0.087

※搬出基準: (A) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物 (A)	バックグラウンド (B)	(C) = (A) - (B)
H25. 2. 22	0.024	0.023	0.001

※搬出基準: (C) $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面 (A)	搬入車両右面 (B)	バックグラウンド
H25. 2. 23	1	0.040	0.043	0.041
	2	0.038	0.042	
	3	0.038	0.039	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計 (A)
H24. 12. 4	18	(14)	27	(14)	45
H25. 1. 10	ND	(10)	12	(11)	12
H25. 2. 1	ND	(17)	ND	(20)	ND

※搬出基準: (A) $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ()内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年2月25日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 2. 22	(搬出なし)	(搬出なし)

※搬出基準: (A) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 2. 22	(搬出なし)	(搬出なし)	(搬出なし)

※搬出基準: (C) $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 2. 25	1	(搬出なし)	(搬出なし)	(搬出なし)
	2			
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24. 12. 4	16 (9.4)	23 (8.5)	39
H25. 1. 10	ND (10)	ND (13)	ND
H25. 2. 1	ND (20)	ND (18)	ND

※搬出基準: (A) $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ()内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年2月25日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.2.22	0.095	0.087

※搬出基準: (A) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.2.22	0.031	0.023	0.008

※搬出基準: (C) $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位: $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.2.25	1	0.040	0.043	0.041
	2	0.038	0.041	
	3	0.039	0.036	
	4	0.040	0.038	
	5	0.038	0.039	
	6	0.035	0.042	
	7			

※搬出基準: (A) 又は (B) $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.12.4	ND (8.9)	ND (7.6)	ND
H25.1.10	ND (7.8)	ND (10)	ND
H25.2.1	ND (11)	19 (9.2)	19

※搬出基準: (A) $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは、検出下限値未満を表す。また、()内は検出下限値を表す。